

平成30年度(2018年度)農業研究成果情報一覧表

No	表題	担当	
		研究所名	研究室名
848	水稲「ヒノヒカリ」の高密度播種苗疎植栽培の収量・品質は中苗と同等である	農産	作物
849	飼料用米に向く「ミズホチカラ」「夢あおば」は省力的な全量基肥施肥栽培が適する	農産	作物
850	促成トマトにおける栽植様式と葉面積指数の関係	農産	野菜
851	促成トマトの小玉果および糖度低下の課題に対応する品種の特性	農産	野菜
852	促成トマトの日吸水量と日積算日射量の関係	農産	野菜
853	イチゴの育苗期に遮光資材として赤外線カット資材を利用すると年内生産力が向上する	農産	野菜
854	黄色輪ギクの3月出荷作型ではEOD-heating処理により燃油コストを削減できる	農産	花き
855	シュッコンカスミソウ春出し栽培における不要側枝の発生は電照処理で軽減できる	農産	花き
856	高冷地早植え水稲「ヒノヒカリ」における収量と6月の気温との関係	高原	
857	高冷地で7月に播種した小粒大豆「すずかれん」の収量は6月上旬播種の6割程度となる	高原	
858	夏秋トマトにおける赤外線カット資材の増収効果	高原	
859	尿素と牛糞ペレット堆肥を用いた緑茶ドリンク原料向け低コスト施肥体系	球磨	
860	「夢あおば」の育苗箱全量施肥栽培では遮根処理と畑育苗により播種後15~30日で移植可能	生産	土壌環境
861	炭酸ガス施用下の促成トマト栽培における養分吸収特性と増肥による収量への影響	生産	土壌環境
862	地震により不陸が発生した水田における暗渠位置のズレ及び排水機能	生産	施設経営
863	ジアミド系殺虫剤抵抗性コナガを含むチョウ目害虫の防除対策	生産	病害虫
864	「天草大王」においては肥育前期(7日齢)から飼料用粗米の給与が可能である	畜産	中小家畜
865	春播きトウモロコシの「P1063」「TX1334」「グリーンデント115」の熊本県における品種特性	畜産	飼料
866	夏播きトウモロコシの「スノーデントおとは」「Z-Corn128」の熊本県における品種特性	畜産	飼料
867	粳米サイレージを製造する高性能なプラントの開発とその特徴	畜産	飼料
868	地域資源を活用した肉用繁殖牛・育成牛向け発酵TMRは利用可能である	畜産	飼料
869	地域資源を活用した肥育前期用発酵TMRは利用可能である	畜産	飼料
870	黒ボク土壌下でのスラリー施用量の違いが地下水の硝酸態窒素濃度へ及ぼす影響	畜産	飼料
871	阿蘇産牧草主体の褐毛和種育成牛・繁殖雌牛用発酵TMRは利用可能である	草地	
872	水稲の生育診断においてUAV搭載近赤外線改良カメラを用いて観測したNDVIの変動要因	アグリ総合	生産情報システム
873	簡易減圧染色装置を利用することで無染土「涼風」を天然染料で染色できる	アグリ総合	いぐさ
874	いぐさポット苗株分け時の新芽等への損傷は苗の生育にほとんど影響を及ぼさない	アグリ総合	いぐさ
875	船舶による海外輸出を目指した青果物の貯蔵特性と輸送条件	アグリ総合	野菜栽培
876	低温貯蔵時におけるトマトの着色とリコペン含有量の変化	アグリ総合	野菜栽培
877	促成トマト栽培で利用可能な土壌水分計の製作方法と適切な埋設方法	アグリ総合	野菜栽培
878	トマトおよびミニトマトにおける生育調査項目の測定値間差と測定方法	アグリ総合	野菜栽培
879	温州ミカン「熊本EC11」は開花期の芽かきおよびジベレリン処理を行うと着果率が向上する	果樹	常緑
880	カンキツ「みはや」の出荷時期に応じた貯蔵方法	果樹	常緑
881	加温栽培ヒリュウ台「肥の豊」における高品質果実生産のための水分管理法	果樹	常緑
882	加温栽培ヒリュウ台「肥の豊」は重油使用量を3割削減しても高品質果実が生産できる	果樹	常緑
883	ナシ「秋麗」は5℃~10℃で貯蔵すると1か月程度、15℃では2週間程度品質が保持できる	果樹	落葉
884	ナシ「甘太」の白一重袋の被袋時期が果実品質ならびに日持ち性に及ぼす影響	果樹	落葉
885	施設栽培カキ「太秋」は10月上旬のビニル被覆により12月出荷が可能である	果樹	落葉
886	早生温州ミカン「肥のあすか」の低コスト施肥法	果樹	病虫化学
887	カンキツ「肥の豊」の肥効調節型肥料を活用した年2回の施肥法	果樹	病虫化学
888	天草地域特産カンキツであるポンカン、「清見」、「河内晩柑」の温暖化に伴う生育変化	天草	